

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社
 コード番号 7222 URL <http://www.nissan-shatai.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部主管
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

(氏名) 渡辺 義章
 (氏名) 色摩 隆一
 配当支払開始予定日

TEL 0463-21-8001
 平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	177,748	△34.5	9,306	△41.6	8,003	△49.0	3,431	△70.9
21年3月期第2四半期	271,257	—	15,938	—	15,703	—	11,802	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.95	—
21年3月期第2四半期	75.50	75.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	227,392	139,864	61.5	894.60
21年3月期	222,897	137,114	61.5	877.17

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 139,864百万円 21年3月期 137,114百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
22年3月期	—	4.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	418,000	△10.2	22,000	5.5	18,800	△5.3	7,300	△29.0	46.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）無
 新規 —社（社名） 除外 —社（社名）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 （注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第2四半期	157,239,691株	21年3月期	157,239,691株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	896,213株	21年3月期	924,535株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第2四半期	156,331,315株	21年3月期第2四半期	156,308,433株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、4ページの【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考)平成22年3月期第2四半期(3ヶ月)の連結業績
(平成21年7月1日～平成21年9月30日)

(1)連結経営成績(3ヶ月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	102,176	△ 24.9	7,439	△ 0.2	6,664	△ 9.2	2,974	△ 29.1
21年3月期第2四半期	135,981	—	7,454	—	7,340	—	4,193	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	19.03	—
21年3月期第2四半期	26.83	26.83

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、昨年来の世界同時不況の影響を受けた景気の急速な悪化に底打ち感がみられるものの、設備投資の減少、雇用情勢の悪化など、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、本年5月に発売した「NV200バネット」が加わったものの、輸出向け「ピックアップ」や「パトロール」の減少などにより、売上台数は前年同期と比べ36.5%減少の103,034台、売上高も34.5%減少の1,777億円となりました。営業利益は売上高の減少により、41.6%減少の93億円、経常利益も49.0%減少の80億円となりました。また、四半期純利益は、前第1四半期に計上したリース会計基準の適用に伴う特別利益47億円の影響などにより、前年同期と比べ70.9%減少の34億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ6億円減少の1,209億円となりました。これは主に、預け金の減少103億円、売掛金の増加83億円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ51億円増加の1,063億円となりました。これは主に、日産車体九州㈱の生産設備など建設仮勘定の増加54億円によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ44億円増加の2,273億円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ11億円増加の765億円となりました。これは主に、買掛金の増加88億円、設備代金の支払による未払金の減少77億円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ5億円増加の110億円となりました。これは主に、リース債務が5億円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ17億円増加の875億円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ27億円増加の1,398億円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による増加34億円、剰余金の配当による減少7億円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成21年5月12日の決算発表時の予想を変更しております。

詳細につきましては、本日平成21年11月4日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,199	1,187
受取手形及び売掛金	57,801	49,529
商品及び製品	7	—
仕掛品	4,999	4,482
原材料及び貯蔵品	2,059	1,999
預け金	48,544	58,868
その他	6,404	5,618
貸倒引当金	△22	△9
流動資産合計	120,994	121,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,440	20,812
機械装置及び運搬具（純額）	22,040	23,636
工具、器具及び備品（純額）	20,102	18,203
土地	18,394	18,394
建設仮勘定	21,069	15,658
有形固定資産合計	102,047	96,705
無形固定資産	1,824	1,896
投資その他の資産	2,526	2,618
固定資産合計	106,398	101,220
資産合計	227,392	222,897

（単位：百万円）

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,955	38,656
未払法人税等	3,402	2,736
製品保証引当金	635	748
その他	24,527	33,211
流動負債合計	76,521	75,353
固定負債		
製品保証引当金	861	1,087
退職給付引当金	5,948	5,505
役員退職慰労引当金	75	103
その他	4,121	3,732
固定負債合計	11,006	10,429
負債合計	87,528	85,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,517	8,510
利益剰余金	123,921	121,193
自己株式	△478	△493
株主資本合計	139,865	137,116
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
評価・換算差額等合計	△0	△1
純資産合計	139,864	137,114
負債純資産合計	227,392	222,897

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	271,257	177,748
売上原価	250,997	165,172
売上総利益	20,259	12,576
販売費及び一般管理費	4,321	3,269
営業利益	15,938	9,306
営業外収益		
受取利息	221	265
固定資産賃貸料	122	104
その他	58	45
営業外収益合計	402	414
営業外費用		
支払利息	54	47
退職給付会計基準変更時差異の処理額	374	374
子会社開業準備費用	115	1,220
その他	92	74
営業外費用合計	637	1,717
経常利益	15,703	8,003
特別利益		
リース会計基準の適用に伴う影響額	4,736	—
関係会社清算益	51	—
固定資産売却益	—	3
その他	4	—
特別利益合計	4,792	3
特別損失		
固定資産除却損	106	37
退職特別加算金	352	—
減損損失	—	1,321
その他	1	0
特別損失合計	460	1,358
税金等調整前四半期純利益	20,035	6,648
法人税等	8,233	3,217
四半期純利益	11,802	3,431

【第2四半期連結会計期間】

（単位：百万円）

	前第2四半期連結会計期間 （自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）
売上高	135,981	102,176
売上原価	126,330	93,217
売上総利益	9,651	8,959
販売費及び一般管理費	2,196	1,520
営業利益	7,454	7,439
営業外収益		
受取利息	108	105
固定資産賃貸料	61	53
その他	27	26
営業外収益合計	196	184
営業外費用		
支払利息	26	23
退職給付会計基準変更時差異の処理額	187	187
子会社開業準備費用	53	710
その他	43	37
営業外費用合計	310	959
経常利益	7,340	6,664
特別利益		
関係会社清算益	51	—
その他	0	—
特別利益合計	51	—
特別損失		
固定資産除却損	88	37
退職特別加算金	187	—
減損損失	—	1,321
その他	1	0
特別損失合計	277	1,358
税金等調整前四半期純利益	7,115	5,306
法人税等	2,921	2,331
四半期純利益	4,193	2,974

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,035	6,648
減価償却費	7,885	8,015
減損損失	—	1,321
退職給付引当金の増減額（△は減少）	341	443
受取利息及び受取配当金	△223	△267
支払利息	54	47
リース会計基準の適用に伴う影響額	△4,736	—
固定資産除却損	106	37
売上債権の増減額（△は増加）	26,748	△8,272
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,703	△584
仕入債務の増減額（△は減少）	△19,192	9,298
その他	△4,890	△4,815
小計	23,426	11,873
利息及び配当金の受取額	220	295
利息の支払額	△54	△48
法人税等の支払額	△9,945	△2,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,647	9,752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,152	△16,571
固定資産の売却による収入	6	11
貸付けによる支出	—	△43
貸付金の回収による収入	7	50
関係会社の整理による収入	151	—
その他	17	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,969	△16,472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△781	△703
自己株式の取得による支出	△3	△1
ストックオプションの行使による収入	24	22
リース債務の返済による支出	△2,403	△2,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163	△3,591
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5,514	△10,311
現金及び現金同等物の期首残高	53,935	60,055
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,449	49,744

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

連結製品別売上高

区 分	前第2四半期 連結累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年9月30日		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
	台	百万円	台	百万円	台	百万円
乗 用 車	72,784	134,029	56,935	97,422	△15,849	△36,607
商 用 車	77,513	94,738	40,816	52,922	△36,697	△41,815
小 型 バ ス	11,848	22,912	5,283	10,762	△6,565	△12,149
部 品 売 上 ・ そ の 他	—	19,577	—	16,641	—	△2,936
計	162,145	271,257	103,034	177,748	△59,111	△93,508

2009年度 上期決算 参考資料

2009年11月4日
日産車体株式会社

連結

(単位：億円)

	当上期実績 10年3月期	前上期実績 09年3月期	当通期予想 10年3月期	前通期実績 09年3月期
売上高	1,777.4 (▲34.5%)	2,712.5 (0.2%)	4,180 (▲10.2%)	4,654.8 (▲24.0%)
営業利益	93.0 (▲41.6%)	159.3 (30.6%)	220 (5.5%)	208.5 (▲43.7%)
経常利益	80.0 (▲49.0%)	157.0 (33.0%)	188 (▲5.3%)	198.5 (▲45.5%)
当期純利益	34.3 (▲70.9%)	118.0 (186.2%)	73 (▲29.0%)	102.7 (▲43.8%)
増減要因 (営業利益)	(増益要因) 億円 合理化 65 (減益要因) 台数・構成差 ▲108 新車費用増他 ▲23 計 ▲66		(増益要因) 億円 合理化 114 (減益要因) 台数・構成差 ▲45 新車費用増他 ▲57 計 12	
配当金(円/株)	中間 4.5円	中間 4.5円	中間 4.5円/年間 9円	中間 4.5円/年間 9円
設備投資	146	64	436	273
減価償却費	80	78	198	163
ネット有利子負債残高	△497	△594	△350	△600
業績評価	減収減益			
売上台数	千台	千台	千台	千台
乗用車	57 (▲21.8%)	73 (▲14.0%)	135 (8.7%)	124 (▲33.0%)
商用車	41 (▲47.3%)	77 (18.0%)	87 (▲29.5%)	124 (▲16.7%)
小型バス	5 (▲55.4%)	12 (5.5%)	11 (▲48.0%)	21 (▲13.9%)
計	103 (▲36.5%)	162 (0.4%)	233 (▲13.3%)	269 (▲25.0%)

*()内は対前年同期増減率